

日台シンポジウム「地域中小企業におけるアントレプレナーシップ」報告書

文責 張文婷

◇ 概要

2024年2月21日（水）に、新潟大学で「地域中小企業におけるアントレプレナーシップ」をテーマとした日台シンポジウムが開催されました。台湾側からは彰化師範大学、台中科技大学、東呉大学の3大学5名の教員が来訪され、日本側では新潟大学のほか、開始専門職大学、事業創造大学院大学が参加されました。そのほか、韓国の Seoul National University of Science and Technology によるスペシャルスピーチがなされました。本シンポジウムは、新潟大学アジア連携研究センター附置中小企業ナレッジネットワークセンターの主催、新潟大学経済学会の共催で行われ、日本と台湾の学者と学生が参加しました。シンポジウムはハイブリッド形式で行われ、会場参加者とオンライン参加者の双方に向けて実施されました。

◇ 主要な議論と成果

日本と台湾の学者が地域中小企業の持続可能な発展についての知見を共有したほか、前半ではベンチャー企業の起業家的学習や中小家族企業の後継者育成、ネット起業環境と起業家満足度についての研究発表が行われました。後半では、宜蘭頭城の伝統と開拓、開志専門職大学事業創造学部の取り組みについての紹介がなされました。韓国の Lee 先生からは Entrepreneurship Ecosystem and High-tech Ventures についての発表がありました。全体討論では、地域中小企業のアントレプレナーシップに関するさまざまな視点からの意見交換が行われ、今後の研究や実務への示唆が得られました。

このシンポジウムは、日台間の学術交流を深め、地域中小企業の持続可能な発展に寄与するための貴重な機会となりました。今後も継続的な交流と研究が期待されます。

